

授業科目 中国語Ⅰ

【担当教員名】 何為民、大野道子	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・栄養・林・社会・看護
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

話し言葉としての中国語を習得し、運用能力を身につけます。
中国の伝統行事や中国と日本との違いについても随時紹介しますので、中国に対する興味を深めていきましょう。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. ピンインと声調を理解し、きちんとした発音ができる。
2. 基本文型をマスターし、応用することができる。
3. 簡単な自己紹介が中国語でできる。
4. 疑問詞を使って相手に尋ねられる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	中国語の概説と発音の基礎	1	
2	声調と母音	1	
3	子音	1	
4	中国語会話の実践（基礎）	1	
5	同上	2	
6	同上	2	
7	同上	2	
8	同上	2	
9	中国語会話の実践（応用）	2.4	
10	同上	2.4	
11	同上	2.3	
12	同上	2.3	
13	同上	2.3	
14	同上	3.3	
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	ゼロからスタート中国語（文法編）	郭海燕, 王丹	Jリサーチ出版	2005年 1,400円
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

平常点と試験。
特に授業での積極性を評価します。

【履修上の留意点】

基本的に予習は必要ありません。ただし、授業中に練習したフレーズや会話を暗記しますので、授業中は一生懸命練習する熱意をお願いします。